

第 2 号様式（第 7 条関係）

事業計画書

< 申請者 >

ふりがな 事業所名称				該当する場合は ☒ □小規模事業者 （従業員が商業サービス業は 5 人以下、その他業種は 20 人以下の事業所） ☐ □賃上げ方針表明 （3.0% 以上）
ふりがな 代表者名				
主たる業種				
資本金（法人）		万円	常時使用する 従業員数	人
担 当 者	ふりがな 氏 名			役職
	電話番号		携帯電話番号	
	FAX 番号		E-mail アドレス	

< 経営計画 >

1. 企業概要

（設立年、基本理念、代表の経歴、後継者がいればその方の経歴について記載してください。）

当社は阿賀野市内で地元の特産品（地元農産物を使ったスイーツ等）を提供する洋菓子店および併設カフェを運営している。地域住民のテイクアウト需要に加え、観光客の利用を中心に事業を展開してきた。

2. 外部環境の影響と顧客ニーズ・市場の動向

（中東情勢や物価高騰等により自社が受けている影響による現在の経営課題を記載してください。また、そのような環境の変化を踏まえ、顧客や消費者が求めているニーズや市場の動向について記載してください。）

原材料費（小麦粉・バター・卵等）や光熱費・燃料費の高騰が深刻化し、従来の店頭販売のみでは収益性の維持が困難になりつつある。一方で、全国的な EC 市場の拡大に伴い、「阿賀野市の特産品スイーツをギフトとして遠方から買い求めたい」「事前予約やオンライン購入を行いたい」という全国的な顧客ニーズが高まっている。

3. 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

（商品・サービスが他社に比べて優れている点を記載してください。また、顧客に評価されている点、お客様の声、お客様アンケートの結果、新聞や雑誌記事で取り上げられたことなどがあれば記載してください。）

地元阿賀野市の豊かな素材を活かした独自性の高いオリジナルスイーツの開発力。

丁寧な手作業による商品品質と、地元商工会・観光ルートとの高い連携力。

4. 経営方針・目標と今後のプラン

（上述の内容を踏まえた今後の経営方針・目標及びそれらを達成するための時期や具体的な行動などを記載してください。）

店舗対面販売中心のビジネスモデルから、デジタル技術（DX）を活用した「EC サイト構築による全国オンライン販売」および「LINE 連動予約・決済管理システムの導入」へと転換する。店頭業務の省力化と全国での新規顧客獲得を同時に達成し、原材料費高騰に負けない高付加価値型の収益体制を確立する。

< 補助事業計画 >

（１）申請区分（いずれか１つに✓）

☐ 新市場進出や事業再構築を図る取組

☐ 省人化・省力化等の生産性向上を図る取組

☒ デジタル技術の活用や DX 化を図る取組

（２）補助事業の内容

1. 補助事業で行う事業名

（補助事業の事業名を記載してください。）

【例】

独自 EC サイト構築と顧客予約 DX システム導入による全国販路開拓および店舗業務省力化事業

2. 取り組み内容

（補助事業の取組を具体的に記載してください。）

【例】

・決済完結型 EC サイトの新規開設：これまで店頭でのみ販売していたオリジナル焼菓子・ギフトセットについて、クレジットカード決済・電子マネー決済対応の EC サイトを新規制作し、全国へのオンライン販売を開始する。

・予約・顧客管理システムの導入：LINE 公式アカウントと連動した事前予約・自動決済システムを導入し、ホールケーキ等の予約受付けおよびカフェ席予約をオンライン化する。

・オンライン向け広報・プロモーション：検索エンジン広告および SNS 広告を実施し、阿賀野市外・県外のギフト・お取り寄せ顧客層への認知度向上を図る。

3. 補助事業の効果

（事業に取組むことにより、顧客数・取引先数・売上高・利益率・従業員の給与額などがどの程度増加（改善）するのか見込みを記載してください。）

【例】

・新市場・全国販路の獲得：EC サイト開設により、県外顧客を中心とした新規売上軸を創出（対面販売依存の脱却）。

・注文・接客業務の効率化：電話・店頭での予約受付業務を約70%削減。接客の手間を省力化し、新商品開発や製造作業へ注力可能な環境を構築する。

(3) 経費明細表

経費区分	経費内容	用途・必要理由	補助対象経費 (税抜)	補助対象経費 (税込)
⑦外注費	決済完結型 EC サイト制作外注費	顧客がオンライン注文・クレジット決済を完結できる EC サイト構築	500,000 円	550,000 円
① 機械装置等費	予約・在庫管理システム導入 (ソフトウェア)	オンラインでの予約受付およびリアルタイムでの在庫管理を行うアプリ導入	220,000 円	242,000 円
④広報費	Web 広告運用費・販促チラシ制作費	EC サイトオープン告知および販路開拓のためのオンライン広告・チラシ制作	150,000 円	165,000 円
			円	円
補助対象経費合計			(イ) 870,000 円	(ロ) 957,000 円
補助金交付申請額 いずれかを選択してください。 ☐ (イ) × 1/2 以内 (千円未満切捨) ☐ 賃上げ方針表明(3.0%)する場合：補助率 2/3 に引き上げ ☒ ※小規模事業者の場合は (イ) × 2/3 以内 (千円未満切捨) ☐ 賃上げ方針表明(3.0%)する場合：補助率 3/4 に引き上げ			500,000 円	

※経費区分には、「①機械装置等費」から「⑧その他経費」までの各費目を記入してください。

※必要に応じて欄を増やして記載してください。

※用途・必要理由については、具体的に記載してください。

(4) 資金調達方法

経費区分	金額(円)
1. 自己資金	57,000 円
2. 金融機関からの借入金	900,000 円
3. その他 ()	
合計額	957,000 円

※合計額は (3) ー (イ) の補助対象経費合計と一致します。

※補助事業が終了してからの精算となりますので、その間の資金調達方法について記入してください。

(5) 補助事業による見通し

	直近年度実績 (令和 7 年度)	1 年後 (令和 8 年度)	2 年後 (令和 9 年度)	3 年後 (令和 1 0 年度)
売上 (A)	(D) 18,000,000 円	18,300,000 円	18,500,000 円	(F) 19,000,000 円
売上原価 (B)	9,000,000 円	9,100,000 円	9,200,000 円	9,400,000 円
売上総利益 (A-B)	9,000,000 円	9,200,000 円	9,300,000 円	9,600,000 円
販売費及び一般管 理費 (C)	7,800,000 円	7,956,000 円	7,797,000 円	7,820,000 円
営業利益 (A-B-C)	(E) 1,200,000 円	1,244,000 円	1,503,000 円	(G) 1,780,000 円

3 年後の売上増加率 $\{(F-D)/D \times 100\}$	5.6 %
3 年後の営業利益率増加率 $\{(G-E)/E \times 100\}$	48.3 %